

奈良県文化財の日 2010

世界に誇る奈良の文化財を守っていくことを再認識し、県民の方々により身近に知っていただく機会として、**11月3日**を「奈良県文化財の日」と決めました。

文化財は、我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。これは、我が国の歴史、文化等の正しい理解のために欠くことのできないものであると同時に、将来の文化の向上発展の基礎をなすものです。文化財を保存して次世代に継承することはもとより、積極的に公開・活用を行うように努めています。

「奈良県文化財の日」を中心に、さまざまな行事を実施していきますので、どうぞご参加下さい。

公開 10/31 (日) 重要文化財 「當麻輿院方丈」修理現場特別公開

【場 所】修理現場 葛城市當麻

【内 容】當麻輿院方丈の修理工事真っ最中の様子を特別公開します。

県文化財保存事務所當麻輿院出張所職員が、下記時間に現場を案内します。

○説明時間 ①1回目:11時 ②2回目:13時30分
③3回目:15時 各回定員50名

・参加を希望される場合は、往復ハガキに、

①「當麻輿院方丈」と明記し、②住所・氏名、③希望する説明時間 ④人数(1枚あたり4名まで)を記載し、

県文化財保存課(〒630-8502 奈良市登大路町30)へ郵送して下さい。

10月15日(金)必着。申し込み多数の場合は抽選。

○當麻輿院入山料は、各自でご負担をお願いします。



公開 10/31 (日) 国宝「法隆寺大講堂」修理現場特別公開

【場 所】修理現場 斑鳩町法隆寺

【内 容】数千本の丸太(間伐材)を使用した修理足場内で工事が進む法隆寺大講堂の保存修理現場を特別公開。

県文化財保存事務所法隆寺出張所職員が、下記時間に現場を案内します。

○説明時間 ①1回目:11時 ②2回目:13時30分 ③3回目:15時 ・各回定員100名

・参加を希望される場合は、往復ハガキに、

①「法隆寺保存修理現場」と明記し、②住所・氏名、③希望する説明時間

④人数(1枚あたり4名まで)を記載し、県文化財保存課(〒630-8502 奈良市登大路町30)へ郵送して下さい。10月15日(金)必着。申し込み多数の場合は抽選。

○法隆寺入山料は、各自でご負担をお願いします。

展示 「県指定文化財の紹介」パネル展

橿原考古学研究所1階アトリウム 10/30(土)~31(日) 9:30~16:00

県庁東棟1階県民ホール 11/1(月)~2(火) 9:00~17:00

【内 容】平成21年度に指定した「県指定文化財」の紹介

建造物：来迎寺本堂 絵画：紙本著色六道絵 古文書：上田家文書(追加指定)

民俗文化財：談山神社嘉吉祭の神饌

展示 10/2 (土) ~ 11/21 (日)

橿原考古学研究所附属博物館秋季特別展

「奈良時代の匠たち」 — 大寺建立の考古学 —

【と き】 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日/月曜日

(ただし、月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館)

【場 所】 橿原市畝傍町50-2

【内 容】 奈良県には、奈良時代以前に建立された建造物が全国で唯一残っていることはよく知られています。

平城京では仏教文化が花開き、数多くの寺院が建立され、壮大で華麗な堂塔伽藍が造営されました。創建当時の建造物や伽藍の姿は、奈良県文化財保存事務所がおこなっている現存する建造物の保存修理にともなう調査研究や、建造物の地下そして寺院跡などの発掘調査によって明らかになってきました。

本展覧会では、平城京の大寺院を中心におもに考古学の視点から奈良時代の仏教建築の世界を紹介します。さらに出土遺物や伝世資料などから、建造物の建立と荘厳、伽藍の造営に携わった奈良時代のさまざまな「匠たち」の姿に迫ります。

探訪・体験 11/7 柳本の古墳めぐりと長岳寺六道絵の絵解き鑑賞

黒塚古墳をはじめとする柳本古墳群の見学と、21年度県指定となった「長岳寺六道絵」をご住職の絵解きで鑑賞します。

午前：柳本古墳群の見学。県文化財保存課職員が同行し、説明案内します。

< 10:10 JR柳本駅集合 > < 10:20 出発 > < 10:30史跡黒塚古墳 > →

< 11:00 行灯山古墳 > → < 11:30櫛山古墳 > → < 12:30長岳寺到着 >

午後：長岳寺本堂で全9幅の長岳寺六道絵(県指定文化財)をご住職の絵解きで鑑賞していただきます。

< 13:30長岳寺本堂集合 > → → → < 13:40長岳寺六道絵の概要説明 > → → → < 14:00六道絵絵解き(住職) > → → → < 15:00解散 >

午前だけ参加の方は申込不要。午後の部は、申込が必要。

往復ハガキで、①「長岳寺絵解き鑑賞」、②住所・氏名、③参加人数(1枚あたり4名まで)を記載し、県文化財保存課へ郵送して下さい。10月15日(金)必着。定員50名(申込多数の場合は抽選)。

長岳寺入山料(300円)は、各自でご負担をお願いします。

講座 11/3 奈良県文化財の日式典・第29回橿原考古学研究所公開講演会

【と き】 (水・祝) 10:00~16:30

【場 所】 奈良県文化会館 大ホール

(橿原市八木町) 近鉄大和八木駅下車

【内 容】 ・式典 13:30~13:50 (文化財保護功労者感謝状贈呈)

・公開講演会 テーマ「東アジアの王墓と桜井茶臼山古墳」

講演①「桜井茶臼山古墳の調査成果と意義について

県文化財保存課 調整員 豊岡卓之

講演②「伽耶における三・四世紀の墳丘墓と王墓」

韓国伽耶文化財研究所学芸研究室長 李 恩碩氏

講演③「中国における墳丘墓と王墓」

中国社会科学院考古研究所長 王 魏氏

○フォーラム

コーディネーター 橿原考古学研究所長 菅谷文則

【参加費】 無料 【申込み】 不要・当日先着順1380名



発 行：奈良県教育委員会事務局文化財保存課

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

TEL 0742-27-9864